

令和4年度 指定管理者年度総合評価表
(令和4年4月～令和5年3月実施分)

作成日	令和 5 年 6 月 2 日
-----	----------------

■指定管理者概要

施設名	八戸市史跡根城の広場	
所在地	八戸市大字根城字根城、字東構、字下町、字西ノ沢、根城八丁目地内	
施設概要	八戸市博物館の野外学習施設として設置 市民等の歴史学習の場、憩いの場に資することを目的とする。 中世城郭である国史跡根城跡を復原整備した史跡公園（整備面積約 30,000 ㎡） 復原建物関係・・・主殿、馬屋、工房、鍛冶工房、板蔵、門、柵、塀、四阿等 植栽関係・・・・・・薬草園、張り芝、実のなる木、鑑賞の対象となる木、シダレザクラ、イチイ、ツツジ等の植栽物	
指定管理者	名称	一般財団法人V I S I Tはちのへ
	代表者	理事長 塚原 隆市
	所在地	八戸市一番町一丁目9番22号
指定期間	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日	
指定管理者の業務	・根城の広場で行う事業の企画及び実施に関する業務 ・根城の広場の施設、設備等の維持管理に関する業務 ・根城の広場の管理業務に付随して必要となる附帯業務 ・その他八戸市教育委員会が必要と認める業務	
市所管課 (問合せ先)	教育委員会 博物館	
	電話	0178-44-8111（直通）
	E-mail	haku@city.hachinohe.aomori.jp

■指定管理者による自己評価

評価	・建物の老朽化が進む中、日々の点検を強化し、被害・異常箇所の報告をするとともに、指導に基づき迅速な対応を行った。また強風、大雨、降雪時に見回りを強化し、折れた枝の撤去、枯損木・支障木の状況を監視し、樹木の適切な管理・処理を行った。 ・本丸板塀・北門・納屋などの復旧工事中には来場者の安全な通路誘導に努めた。 ・広場内の雑草、菌類などの除去や芝生のエアレーション、樹木（植栽）剪定、害虫の駆除等を行い植生の管理に努めるとともに来場者へ快適な環境を提供した。 ・消防計画書の中で年2回の消防訓練を行った。更に、毎年1月26日の文化財防火デーにあわせた消防総合訓練を行い、冬場でも緊急事態に迅速な対応ができるよう再確認し、職員の防災意識を高めた。 ・「4/6城（しろ）の日」には、職員の鎧、小袖姿での出迎えと、来場者への手作りの記念品で好評を得た。 ・冬場には降雪時の早朝に通路を除雪し、来場者の利便性と安全性を確保した。 ・コロナ禍ではあったが、内容を一部見直しながら史跡根城さくらまつり・根城記念祭・鎧と小袖で記念撮影・実のなる木の収穫体験（梅）、えんぶり公演などのイベントを実施することができた。 ・八幡馬の絵付け、ミニミニ烏帽子作りの体験工房は、新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、利用者が248人と増加し好評であった。 ・本丸内の大銀杏の紅葉に合わせ、11/5～13を「イチョウ Week!」として無料開放し、イチョウのしおりを期間中先着10名に贈呈した。あわせて初心者向け俳句講座「本丸の大イチョウ」も開催し、八戸市の保存樹木に指定されている大銀杏を多くの来場者に楽しんでもらうことができた。
----	--

	・歴史講演会 2 回・体験講座 7 回のおもしろ講座は、感染症対策を徹底した上で全て開催することができた。
今後の目標	・環境の変化に伴い生態系へ配慮し、植物保全に向けた適切な整備を行う。 ・温暖化による植物の開花時期の変化に合わせて、イベント・行事の日程を調整する。 ・来場者に快適な空間を提供できるよう管理運営等を創意工夫する。 ・根城の PR に向けた取組を引き続き継続し、更に新たな PR を検討し誘客に努める。

■市（所管課）の総合評価

評 価	広い敷地内を定期的に見回り・点検し、危険木や修繕などが必要な箇所の報告や対応が迅速になされていた。また、雪の多い時期も園路の雪かき等の管理がよくなされていた。刈払機取り扱い作業者の研修や消防訓練の実施等、施設を適切に管理していく姿勢が見られた。 感染症対策を適切に行いながら各種イベントを開催したり、記念品を用意したりするなど、来場者に喜ばれるような工夫がなされていた。また、来館者アンケートの実施やブログでの情報発信など、施設運営の改善に努めていた。 総合的に、指定管理者は当施設を適正に管理運営していたと評価できる。
指摘事項	特になし

〔評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能〕

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	○	業務基準書に示された開館時間や休館日が遵守されていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	業務基準書に示された配置基準を満たす人員を配置していた。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。
協働のまちづくりへの協力	○	提案内容とおおむね同水準の地域貢献活動が行われていた。 ・根城地区公園内の清掃活動を実施していた。
従事者の教育・研修	◎	従事者の教育や研修が良く行われていた。 ・博物館主催のボランティアガイド養成講座に参加するほか、施設の管理や接客に関する研修を受講していた。
緊急事態への対応	◎	事故、災害等の緊急事態への対応（準備）が非常に良くできていた。 ・強風や大雨、大雪の際には、見回り点検、施設・設備の応急処置等迅速な対応を行っていた。 ・消防計画を作成し、適正に消防訓練を実施した。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	事業計画書、月例業務報告書、事業報告書、その他報告等が適切に提出されていた。
使用料の徴収事務	○	使用料の徴収事務が適切に行われていた。

口座管理、経理の区分	○	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理が適切であった。 ・通帳、印鑑をそれぞれ別の社員が管理していた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし。
指定管理開始前における準備	—	今期（令和元年度～5年度）において継続して指定管理者の指定を受けているため、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	今期（令和元年度～5年度）において継続して指定管理者の指定を受けているため、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	事例なし。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が施設設置条例に基づき適切に行われていた。 （使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。）
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、 その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。 ・警備業務、消防設備保守点検業務、浄化槽維持管理業務、植栽管理等業務、草刈り作業等業務、芝生育成管理等作業業務、ごみ収集業務はそれぞれ外部業者に委託していた。 ・随時報告書での報告や、月例業務報告書での報告がなされていた。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
入場者数の状況	◎	入場者数が前年実績を上回った。 令和3年度実績 10,115人（臨時休場期間72日間） 令和4年度実績 21,296人（対前年比210%）
根城おもしろ講座開催状況	○	入場者数が前年実績を上回った。 令和3年度実績（講演会2回、体験講座6回）104人 令和4年度実績（講演会2回、体験講座7回）113人
史跡根城まつり開催状況	◎	入場者数が前回実績を大きく上回った。 令和2年度実績 2,521人 令和3年度実績 中止 令和4年度実績 4,510人

自主事業	◎	自主事業を開催し、入場者増に努めた。 令和4年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「史跡根城さくらまつり」は規模を縮小し、「史跡根城（主殿）で鎧を着よう」は予約制にして実施した。 <table><tr><th>期間</th><th>事業名</th><th>参加者数</th><th>前年度 (参考)</th></tr><tr><td>4/6</td><td>城の日</td><td>28 人</td><td>27 人</td></tr><tr><td>4/24</td><td>史跡根城さくらまつり</td><td>1,340 人</td><td>506 人</td></tr><tr><td>5/1～5/5</td><td>史跡根城（主殿）で鎧を着よう</td><td>81 人</td><td>82 人</td></tr><tr><td>5/22</td><td>根城記念祭</td><td>141 人</td><td>89 人</td></tr><tr><td>6/29</td><td>春の収穫体験～梅～</td><td>27 人</td><td>100 人</td></tr><tr><td>9 月</td><td>根城南部杯グラウンド・ゴルフ大会</td><td>中止</td><td>中止</td></tr><tr><td>10 月</td><td>秋の収穫体験～栗～</td><td>中止</td><td>29 人</td></tr><tr><td>11/5～6</td><td>鎧と小袖姿で記念撮影</td><td>66 人</td><td>中止</td></tr><tr><td>11/5～13</td><td>イチョウ Week！</td><td>1,413 人</td><td>1,191 人</td></tr><tr><td>2/18～19</td><td>史跡根城・えんぶり撮影会</td><td>237 人</td><td>中止</td></tr><tr><td>通年</td><td>ものづくり体験工房</td><td>214 人</td><td>96 人</td></tr><tr><td colspan="2">参加者合計</td><td>3,547 人</td><td>2,120 人</td></tr></table>	期間	事業名	参加者数	前年度 (参考)	4/6	城の日	28 人	27 人	4/24	史跡根城さくらまつり	1,340 人	506 人	5/1～5/5	史跡根城（主殿）で鎧を着よう	81 人	82 人	5/22	根城記念祭	141 人	89 人	6/29	春の収穫体験～梅～	27 人	100 人	9 月	根城南部杯グラウンド・ゴルフ大会	中止	中止	10 月	秋の収穫体験～栗～	中止	29 人	11/5～6	鎧と小袖姿で記念撮影	66 人	中止	11/5～13	イチョウ Week！	1,413 人	1,191 人	2/18～19	史跡根城・えんぶり撮影会	237 人	中止	通年	ものづくり体験工房	214 人	96 人	参加者合計		3,547 人	2,120 人
期間	事業名	参加者数	前年度 (参考)																																																			
4/6	城の日	28 人	27 人																																																			
4/24	史跡根城さくらまつり	1,340 人	506 人																																																			
5/1～5/5	史跡根城（主殿）で鎧を着よう	81 人	82 人																																																			
5/22	根城記念祭	141 人	89 人																																																			
6/29	春の収穫体験～梅～	27 人	100 人																																																			
9 月	根城南部杯グラウンド・ゴルフ大会	中止	中止																																																			
10 月	秋の収穫体験～栗～	中止	29 人																																																			
11/5～6	鎧と小袖姿で記念撮影	66 人	中止																																																			
11/5～13	イチョウ Week！	1,413 人	1,191 人																																																			
2/18～19	史跡根城・えんぶり撮影会	237 人	中止																																																			
通年	ものづくり体験工房	214 人	96 人																																																			
参加者合計		3,547 人	2,120 人																																																			
その他の取組 （運営に関する工夫）	○	自主的な取組を行った結果、サービスの向上に効果があった。 令和4年12月に横浜市で開催された「お城 EXP02022」では、宣伝物を配布し市外在住者へも PR が図られた。																																																				

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明				
指定管理業務の収支状況	○	収支計画を達成し、黒字であった。 (単位：円)				
			項目	収支計画	収支実績	前年度実績
		収入①	指 定 管 理 料	38,987,000	38,987,000	38,987,000
			電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	167,000	0
			修 繕 料 繰 越 金	84,208	84,208	377,193
			計	39,071,208	39,238,208	39,364,193
		支出②	人 件 費	13,608,000	13,607,762	13,605,020
			維 持 管 理 経 費	22,779,208	22,027,050	22,531,575
			事業費・一般事務費	1,354,000	1,327,669	1,393,636
			租 税	1,330,000	1,431,362	1,412,095
			計	39,071,208	38,393,843	38,942,326
次年度修繕料繰越金③		0	434,536	84,208		
収入－支出(①-②-③)		0	409,829	337,659		
自主事業の収支状況	○	収支計画をおおむね達成し、黒字であった。 収入 497,614 円（計画 880,000 円、前年度実績 241,180 円） 支出 459,184 円（計画 809,000 円、前年度実績 160,969 円） 収入－支出 38,430 円				

4 運営に係る体制整備等の状況		
指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	利用者アンケート調査及びその結果を活かす仕組みができていた。 ・施設内にアンケート用紙を設置し、来場者の意見・要望等に応えるよう配慮していた。全体的な印象（復原建造物・景観等）、展示内容、案内板・説明版・リーフレット等の内容の満足度は、平均 88.7% であった。 ・「根城おもしろ講座」では、毎回、参加者にアンケート調査を実施し、満足度は平均 97.8% であった。
施設概要（利用方法）の周知	○	施設概要や利用方法等を、ホームページやポスター・チラシの配布、各種広告等で積極的に周知していた。 ・ポスターとチラシを県内外の公共施設や道の駅、市内宿泊施設等へ配布した。 ・年に 1 度施設だよりを発行し、公民館などへ配布した。 ・ホームページやブログで、行事の案内や施設の様子を紹介するなど、こまめな情報発信に努めていた。
苦情・要望等の受付体制	○	苦情・要望等の受付体制を明示し、周知していた。 ・令和 2 年度に感染症対策で撤去していた意見箱を再開した。 ・受付時に受けた来場者の声を市へ報告し、来場者の意見・要望等に応えるよう配慮していた。
苦情・要望等への対応	○	苦情・要望等に対し、適切に対応していた。 令和 3 年度実績 16 件（苦情 5 件、意見・要望 11 件） 令和 4 年度実績 19 件（苦情 7 件、意見・要望 12 件） ・苦情に対しては迅速に対応し、市への報告も速やかに行われた。 ・アンケート調査の結果は月例業務報告書で市へ報告し、可能なものは随時対応していた。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。（運用実績なし）
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。（運用実績なし）
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、職員に随時注意を促す等、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した物品購入、省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。
障がい者への配慮	○	障がい者に配慮した案内及びイベント開催等が適切に行われていた。 ・施設内に車椅子を配備し、利用者へは職員が付き添いをした。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	実施状況
	・施設内の建造物は毎日の清掃時に、備品は年に 1 回点検を行い、必要と思われる事項については、その都度市へ報告した。 ・来場者へのアンケート調査の結果について、可能なものは随時対応していた。
2 定期モニタリング	
定期報告状況	実施状況
	月例業務報告書、年間業務報告書が遅滞なく提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング

3 随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	10 回	5 月 26 日	副館長、 担当	帳簿類の確認
		8 月 5 日	副館長、 担当	修繕実施状況の確認
		10 月 7 日	副館長、 担当	修繕実施状況の確認
		10 月 21 日	担当	備品点検
		11 月 7 日	担当	仮設トイレ設置確認
		12 月 15 日	副館長、 担当	来年度事業打合せ
		2 月 28 日	担当	廃棄文書の確認
		2 月 28 日	副館長、 担当	修繕実施状況の確認
		3 月 26 日	副館長、 担当	修繕実施状況の確認
		3 月 31 日	副館長、 担当	修繕実施状況の確認
	実施結果			
	・ 上記のほか、各種事業の実施状況、施設・備品の管理状況については随時確認した。 ・ 施設の管理運営に関する打合せは必要に応じ行った。 ・ 事業の実施及び施設の維持管理は適切に行われていた。 ・ 台風や強風、降雪時には、被害箇所の応急処置や復旧作業を迅速に行っていた。 ・ 帳簿類は整理され、事務処理も適正に行われていた。			